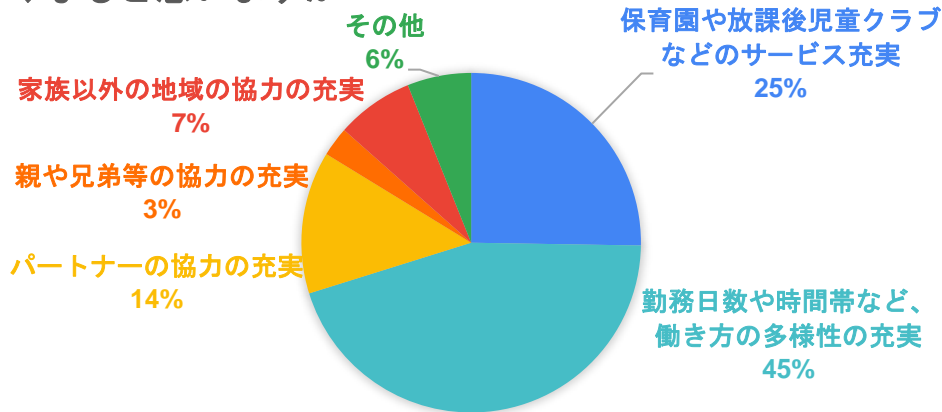


- ・子どもの気持ちを大切にしたい。簡単に預ける(預かる)べきではないと思います。(60代女性)
- ・子供どうしが、困った時に相談出来る相手が居るか。相談しようと思えるか。(60代女性)
- ・子供を安心して預ける所等無いと思う。仕事の為に預けざる負えないほうが強いと思います。環境が許されるのであれば自分の子は自分達夫婦で理解し合いながら育てていきたくし、判らない事は年長者の経験がある方 同世代の子育ての方々と交流を持つ事がそういう場所のある事が望ましいです。(60代女性)
- ・事故や怪我などの対応 (60代女性)
- ・体力の維持の問題 (60代女性)
- ・発熱の子を預かる時は、不安に思う (60代女性)
- ・普段良く会っている子供でないと、突然は無理です (60代女性)
- ・ケガなどさせてしまわないか。(60代男性)
- ・ケガや病気が心配 (60代男性)
- ・怪我 (60代男性)
- ・環境の相違 (60代男性)
- ・共稼ぎの場合、どの世帯でも感じていることは、仕事上、残業等で遅くなるケースの時に、夜遅くまで預かるのであれば助かるのでは！(60代男性)
- ・周りに相談できる人がいない (60代男性)
- ・孫を何回か預かったことがあるが、子供が親を追うのと、泣かれたとき体調が悪いのかどうか対処に困る。(60代男性)
- ・体調を崩すことへの不安 (60代男性)
- ・幼稚園とか、保育園なら、少し安心 (60代男性)
- ・怪我をさせないように気を使います (70代女性)
- ・近くに親や親戚がない (70代女性)
- ・子供の満足度が分からない (70代女性)
- ・子供は思いがけない事をする事があるので、少し不安がある。が子供にある程度楽しんでも 貰いたい。(70代女性)
- ・預かるときは、食べるものが心配。(70代女性)
- ・そのような状況にない。(70代男性)
- ・子供の性格や特性が分からない。(70代男性)
- ・思わない (70代男性)
- ・情報の共有が難しいと感じる (70代男性)
- ・民間のこども食堂に行政の支援がないこと(70代男性)

問33.今すぐ何が変わったら、子育てがし易く なるとおもいますか

n=855



分析コメント

▼「勤務日数や時間帯など、働き方の多様性の充実」が4割超と、最も多くなりました。

問 34.子育てし易い環境をつくるために、地域や、 地域の企業に求めることは何ですか(N=377)

▼働き方の柔軟性・多様性の充実-114件(30.0%)

- ・育児休暇や出産休暇の申請のし易さ。会社で推進していても同僚の冷ややかな目や理解を得られないと取りづらく感じるのでまずはそういった人たちに理解してもらえるよう企業などでしっかり説明してほしい。(20代女性)
- ・雇う側が積極的に家族との時間を大切にしよう働きかけてくれる環境があること。(20代女性)
- ・残業をしない、家庭を第一にできる職場作り(20代女性)
- ・子供のための休暇の取りやすさ、障害児への理解(20代女性)
- ・休みの取りやすさ。それに伴う周りの意識改革。(20代女性)
- ・休みやすい環境(20代女性)
- ・急な発熱などでも休みやすい(20代女性)
- ・嫌な顔せず自分たちの希望する職形態を選ばせてくれること。子供が風邪を引いてひとりスタッフが休んでも問題なく仕事が回る環境を整えてほしい。(20代女性)
- ・子供を理由に休む場合にすんなり休みを受け入れてくれる環境(20代女性)
- ・子連れ出勤を認めてほしい(20代女性)
- ・残業を減らす、給料を上げる(20代男性)
- ・リモートワーク(20代男性)
- ・中小企業含め、男性でも産休・育休をとれるようにしてほしい。(20代男性)
- ・テレワーク、フレックスタイム制度(20代男性)
- ・子育てしたことないからわからないが仕事を休みやすい環境は必要だと思う。(30代その他)
- ・今は自分で代わりを見つけてくれれば良いが普通！後小さい子どもいると雇ってもらえない！ここが一番悪い！(30代女性)
- ・急な休みに対応できて、気を使わないで休めるのが当たり前になってほしい。(30代女性)
- ・休みやすい環境(30代女性)

分析コメント

▼大きく7つに分類できました

- 1.「働き方の柔軟性・多様性の充実」に関する事(30%)
- 2.「子育て施設・サービス・制度の充実」に関する事(23.8%)
- 3.「まちづくり・賑わい・地域コミュニティの充実」に関する事(12.2%)
- 4.「意識・思いやりの醸成」に関する事(10.3%)
- 5.「企業内託児所の設置」に関する事(7.4%)
- 6.「経済的な充実」に関する事(3.9%)
- 7.「その他」(3.9%)

- ・子どもの病気とか緊急時に家庭の方を優先できること (30 代女性)
- ・子育てしている人としていない人を同じ仕事に就かせない (30 代女性)
- ・子供のいる親、祖父祖母などに預けられる方は別ですが、働ける日数時間などが限られるため 面接の時に大丈夫ですと言われて勤務したら現場では理解してもらえないと言うことがあったので 会社でしっかり従業員にも理解してもらえるようにしたら、もっと働きやすいかなと思います。(30 代女性)
- ・子供のために仕事を調整することに対して、文句を言ったり評価を下げないで欲しい (30 代女性)
- ・時短勤務や在宅ワーク (30 代女性)
- ・主婦が働ける環境改善 (30 代女性)
- ・人件費削減でゆとりのある人数を雇ってくれないのやめて欲しい。(30 代女性)
- ・企業は理解を深めて欲しい。(30 代女性)
- ・働き方、賃金。(30 代女性)
- ・働き方改革で変わってきてるから十分だが、ほとんどの所は今まで通りで何もかわらない。制度など何かしても小さい会社はなんの影響も受けず今まで通り。だから求めても下の下まで届いてこないのが現実。(30 代女性)
- ・突発的な休み(子供の用事)があったときのために人員を増やして欲しいけど人を雇う余裕がないので他の方法考えてほしい (30 代女性)
- ・休みやすい環境づくり (30 代女性)
- ・勤務形態の多様性 (30 代女性)
- ・勤務時間や休みなどに配慮がほしい (30 代女性)
- ・今の時代に見合った働き方やお給料の手当て等 (30 代女性)
- ・仕事と家庭の両立ができるよう、働く時間に融通を利かせて欲しい (30 代女性)
- ・ライフスタイルに合わせた時短勤務や休暇申請のしやすい職場の雰囲気づくり (30 代女性)
- ・子供が体調不良になっても気軽に休めて、給与がそのまま保証される。(30 代女性)
- ・取れる休みを多くしてほしいです。(30 代女性)
- ・男性側も子育て関係で休みやすい世の中になってほしい。(30 代女性)
- ・企業に求めることは幼稚園の開園時間を考慮した勤務開始時間にしてほしい。(30 代女性)
- ・リモートワークや時差出勤、フレックスなど、通常の出勤以外の働き方の選択肢を増やして欲しい (30 代女性)
- ・夏休み冬休み子供に合わせて休める。(30 代女性)
- ・急な休みにも理解を得られる (30 代女性)
- ・在宅勤務 (30 代女性)
- ・子育てで家庭の理解。病気で預け先がない場合は休まざるを得ないが、毎回代理を立てるのも難しいだろうし、出勤してる方で協力・分担してもらえるよう環境作りをして頂けると良いかなと思う。(30 代女性)
- ・子供が熱を出して仕事休む時に文句を言うのをやめてほしい (30 代女性)
- ・就学後も短時間勤務で働けること (30 代女性)
- ・柔軟な勤務形態と、それに合わせた保育。(30 代女性)
- ・男性も休める環境があるといい (30 代女性)
- ・転勤族の奥さんにも優しい待遇 (30 代女性)
- ・父親の育児休暇がしっかりとれる会社が増えて欲しいと切に願います。(30 代女性)
- ・育児休暇、福利厚生拡充 (30 代男性)
- ・子供を育てることを前提とした職場環境や街づくりの徹底 (30 代男性)
- ・働く時間を選択できるようにする (30 代男性)
- ・いつでも遠慮なく仕事を休める環境。それによる業務の支障がないこと。(30 代男性)

- ・ワークライフバランス。町内会も班ごとで動けたり。(30代男性)
- ・急な欠勤や早退などへの理解促進。(30代男性)
- ・勤務時間の柔軟化、在宅勤務(30代男性)
- ・子の体調による休暇申請の取りやすさを徹底する。(30代男性)
- ・時間や場所の制約の少ない仕事と、生活に十分な所得(30代男性)
- ・適切な就労時間と環境。男性がメインで仕事している間、子育て家事の負担は全て押し付けてしまっている。また、長期出張や単身赴任なども企業は考慮すべき。(30代男性)
- ・休みの取りやすい環境・副業を許可して欲しい(40代女性)
- ・休暇を取りやすい世の中になる事を願います。(40代女性)
- ・仕事を休みやすい環境。(40代女性)
- ・子どもの病気で休む事に、理解ある企業になってほしい。実際に休めるけど嫌味を言われたり、休むから仕事を与えてもらえないというような、さうゆう中小企業がまだまだたくさんあります。(40代女性)
- ・子育て等関係なく、理由によっては休みたい時は休める環境にして欲しい(40代女性)
- ・子供のいる女性達に時間の多様性や職場での子供の預かり場を作ってもらいたいです。(40代女性)
- ・子供の突然に、柔軟なこと(40代女性)
- ・休み早退、遅刻が出来やすい環境(40代女性)
- ・小学生の親を児童クラブ終了時間までに帰宅させてあげてほしい(40代女性)
- ・子供に関する事の休暇への理解。(40代女性)
- ・シフト等の柔軟な対応(40代女性)
- ・マタハラ、子供の行事や急病で休むことへの批判や嫌味、育児休暇をとる人から仕事を理不尽に奪う等のハラスメント行為禁止を徹底する企業があるといいですね。(40代女性)
- ・家族の為に休日をしっかりと取れる環境作り(40代女性)
- ・介護休暇制度が欲しい(40代女性)
- ・外回りついでに社用車での下校時の見守り(40代女性)
- ・休みがとりやすい(40代女性)
- ・休みやすい環境(40代女性)
- ・休みやすさ(40代女性)
- ・緊急の長期の休校などの場合に、同伴させて欲しい。(40代女性)
- ・子供の行事、急病による欠席の理解。(40代女性)
- ・時短(40代女性)
- ・週休3日制 6時間労働(全員 男の人も)(40代女性)
- ・十分な人員の確保(40代女性)
- ・十分な賃金(40代女性)
- ・昇進など、私生活にある決定事は事前打診するような配慮ある職場。(40代女性)
- ・人員を真っ先に削減できるコストだという認識をまず捨てるべき(40代女性)
- ・人員確保(40代女性)
- ・男性の育児休暇、子供に何かあった時に気を使わず休みを言いやすい環境(40代女性)
- ・賃金アップと休暇を自由に取れる事(40代女性)
- ・定時を16時位にするか、週休3日になれば子育てしながら働きやすい(40代女性)
- ・休暇などを取得する際に、今後取りにくくなるような嫌な言動をしたり、不利益を被ったりしないようにしてほしい。(40代女性)

- ・午前休、午後休があると良い (40 代女性)
- ・時短でも働きやすい環境 (40 代女性)
- ・上司が子育て世代を理解する (40 代女性)
- ・職場の人手不足 (40 代女性)
- ・早朝勤務を強要するな (40 代女性)
- ・病児保育の充実、すぐに休める環境 (40 代女性)
- ・父親を早く家庭に帰すこと (40 代女性)
- ・何かあったら休める環境 (40 代男性)
- ・企業理念が子どもと一緒に育てる感覚であって欲しい。(40 代男性)
- ・子育てに寛容であってほしい (40 代男性)
- ・子育て世代の育児休暇等への保障の充実 (40 代男性)
- ・柔軟な働き方及び会社、上司の理解 (40 代男性)
- ・家庭、従業員への理解 (40 代男性)
- ・企業へ子育てのしやすい仕事環境の育成 (40 代男性)
- ・多様な働き方、安定した雇用 (40 代男性)
- ・フルタイムの廃止 (40 代男性)
- ・残業削減、休暇取得 (40 代男性)
- ・臨機応変に休める体制 (40 代男性)
- ・お互いに助け合う気持ちで働ける環境にしてほしい。(50 代女性)
- ・ギリギリの人員ではなく余裕のある人員で仕事出来る環境にして欲しい。(50 代女性)
- ・企業は子供の為の休みを取りやすくして欲しい上司への徹底教育が必要。(50 代女性)
- ・休暇が取りやすい。(50 代女性)
- ・休暇の取りやすさ (50 代女性)
- ・小さい子供のいる親を優先に休みなど考えてあげて欲しい (50 代女性)
- ・子が病気の時の有給 (50 代女性)
- ・テレワーク導入やフレックスタイム制の活用と、理解を深める (50 代女性)
- ・育児休暇と時短勤務の充実。(50 代女性)
- ・看護休暇がとれる (50 代女性)
- ・休みやすい環境 (50 代女性)
- ・急な休みでも取りやすい職場環境 (50 代女性)
- ・子どもの病気や行事で休暇を取れるのは 公務員は充実していると思うが 企業や個人事業など現実に苦小牧ではまだ子どもを理由に休みを取り過ぎると居場所を無くしてしまうか辞職せざる得ない状況にさせられる (50 代女性)
- ・自分が仕事を休んでも、周りに迷惑を、かけない体制づくり (50 代女性)
- ・早く帰られる勤務体制 (50 代女性)
- ・テレワークや拘束時間の柔軟性 (50 代女性)
- ・フレックス勤務が当たり前の様になる (50 代女性)
- ・家族のために休みがとりやすい人材配置 (50 代女性)
- ・予備のスタッフを確保し、子育て等のために休みを取りやすくすること。休みを求めやすい状態(実際は上司に言いにくいので)。(50 代女性)
- ・フレックスタイム制の導入 (50 代男性)

- ・ワークライフバランスへの理解と実践 (50 代男性)
- ・休みを取りやすい環境整備 (50 代男性)
- ・職場環境改善 (50 代男性)
- ・男女共育児休暇が取る事が出来る様にして欲しい (60 代女性)
- ・病気になった時、休暇を取りやすい環境 (60 代女性)
- ・働き方の多様性を充実させる (60 代女性)
- ・子育て世代に対する勤務時間の柔軟性 (60 代女性)
- ・子供ばかりではなく親の介護も含めて、休む事が悪いと考える事がなくなれば良いかなと考える。(60 代女性)
- ・家族優先 (60 代男性)
- ・職場の人員増やして欲しい。(60 代男性)
- ・休みを取りやすくする (60 代男性)
- ・最近、共稼ぎ世帯が多く、男性の育児休暇や女性が、出産後の復帰をしやすい環境づくりが必要。(60 代男性)
- ・働き方改革です (60 代男性)
- ・子供時間に応じた勤務時間の設定 (70 代男性)
- ・仕事の休みが取りやすい事 (70 代女性)

▼子育て施設・サービス・制度の充実—90 件(23.8%)

- ・遅くまでやっている保育園など (10 代女性)
- ・気軽に行ける子どもの遊べる施設がほしい (20 代女性)
- ・保育園の充実 (20 代女性)
- ・幼稚園や保育園などの預かり先との連携 (20 代女性)
- ・子育て応援制度みたいな支援制度が手厚く欲しい (20 代女性)
- ・子供を連れて出かけられる所が増えてくれたらいいなと思います (20 代女性)
- ・赤ちゃん連れでいける場所を増やす。美容室や歯医者などのキッズルームの充実。(20 代女性)
- ・未就学児向けの体験会などをたくさんしてほしい。(20 代女性)
- ・子育て世帯への金銭的優遇 (20 代男性)
- ・保育所の開設を増やす (20 代男性)
- ・子育て世帯への金銭的な支援 (20 代男性)
- ・パートの子育てサポート！ (30 代女性)
- ・育休産休を義務に (30 代女性)
- ・一時保育の預け先の充実と預ける理由の緩和。幼稚園バスのように送迎があると助かる。(30 代女性)
- ・子どもを大切にすることが大事だと思う。(30 代女性)
- ・幼老施設がほしい、保育園は空きがないので諦めている (30 代女性)
- ・児童館や保育所的なところを安値で時間も融通が聞くようになればいい (30 代女性)
- ・お迎えの代行や預かり時の食事の提供があると助かります。(30 代女性)
- ・土日祝でも遊べる無料の施設がほしい。支援ルームみたいなのが町内にもほしい (30 代女性)
- ・苦小牧は保育料が高いと思うので下げて欲しい (30 代女性)
- ・保育所の設置 (30 代女性)
- ・ウちは片親なので、就業時間後 1 時間でもいいから多く預かってもらいたいです。(30 代女性)
- ・雨でも子どもが遊べる場所がほしい。支援センターは低年齢向き、児童館は午後になると幼児が遊べない所が多いので、行先に困る。(30 代女性)

代女性)

- ・千歳市にあるピッピの様な屋内大型遊具施設や、子どもが電車を見れる場所を。(30代女性)
- ・見守りや気軽に相談できる体制(30代女性)
- ・子どもが安心して遊んだり、身体を動かせるような施設(釧路市のこども遊学館のような)の建設(30代女性)
- ・子育て支援の充実(30代女性)
- ・室内で遊べるようなパーク作り、子育て世代が買い物などしやすいようにする。(30代女性)
- ・男性の育休取得100%にしてほしい。育児休業給付金の支給額を100%にしてほしい。4月以外の月でも待つことなく保育園に入園できるようにしてほしい。(30代女性)
- ・地域としては、天候に影響を受けない広い室内の遊び場を設置してほしい。(30代女性)
- ・土日にも使える屋内遊戯場の充実。(30代女性)
- ・苫小牧には子供が遊べる施設が似たり寄ったりのばかりで少なすぎると思います。もっと子供が遊べる施設を増やして欲しいです。雨の日でも遊べる場所、天気の良い日に遊べる場所など。あとはイベントもしょーもないのばかりなのでもっと子供が楽しめるイベントを企画して欲しいです。大きくなくてもいいからプチ遊園地や水族館、動物と触れ合える場所など。(30代女性)
- ・保育園の充実(30代女性)
- ・保育園の閉園時間以降に親が送迎しなくてもスライドで預かってもらえると助かる。(30代女性)
- ・シッターや時間外保育を利用するための補助金など(30代女性)
- ・雨の日の未就学児のあそび場所がない。完全室内でなくても良いので、遊び場所が欲しい。(30代女性)
- ・気軽に預けられる場所が欲しい。公園の遊具などを充実させてほしい(30代女性)
- ・子どもが楽しめるイベントの開催(30代女性)
- ・子育てに関する苦労や大変さばかりが目立ちがちで子育てに関するポジティブなイメージが持てないので子供を産み育てたくなるような発信も必要(30代女性)
- ・子供が遊べる施設を増やしてほしい(30代女性)
- ・室内大型遊具施設がほしい(30代女性)
- ・助成や子育てのサポートや心のケアなど(30代女性)
- ・小規模保育園での私用預かりがいい顔されない(30代女性)
- ・植苗に住んでいるが、ファミリーセンターに子どもが遊ぶスペースがなく、沼ノ端まで出ないと室内で遊べる場所がない。年度末のアンケートに意見を書き続けているが返答もないし、改善も見られない。できる限りでいいから返答や迅速な対応をしてほしい。(30代女性)
- ・待機児童ゼロ、保育料無償(30代女性)
- ・妊娠中の対応(30代女性)
- ・病院代の免除(30代女性)
- ・保育園に空きがない(30代女性)
- ・保育園の充実。産後サービスの充実。産後に家事育児などの手伝いをもっと普及して欲しい。家政婦などの有料サービスでももう少し利用しやすい金額になって欲しい(30代女性)
- ・充実した支援制度(30代男性)
- ・トワイライトステイ。(30代男性)
- ・気軽に子どもだけで行っても良い場所作り(天気に左右されない室内)(40代女性)
- ・子供の預け先や預けられる時間を増やす(40代女性)
- ・託児所等の充実(40代女性)
- ・保育施設や学童の充実(40代女性)
- ・休日や夜間の保育園や学童(40代女性)

- ・公園の設備、学校の快適さ (40 代女性)
- ・子どもが安全に遊ばせられる施設、機関が増えること (40 代女性)
- ・病気など、直ぐに対応してもらえる環境 (40 代女性)
- ・保育士さん、児童クラブさんのお給料をあげてください。教師も。教育をする気がないから時間給で安く使って質の悪いサービス提供につながってませんか？ (40 代女性)
- ・近くの保育園が空いていなかった。遠い保育園から職場に通うのは大変だった。保育園の独特の雰囲気も少し苦手だった (40 代女性)
- ・病児保育の充実 (40 代女性)
- ・放課後児童クラブは現在も使わせていただき助かっていますが、18 時半までに何が何でも迎えに行くのは厳しいと感じます。19 時以降の拡大をお願いしたい。また市の運営だけでなく民間のサービスがもっと参入してほしい。月額料金は高くてもいいので、習い事送迎サービスや長期休暇中のイベントが充実している児童クラブが苫小牧にもあったら良かったなと思います。札幌は色々選択肢があるそうで羨ましいです。お金は多少余裕あっても時間が工面できないので、子供には申し訳ない思いです。 (40 代女性)
- ・子供の遊び場所の充実(40 代男性)
- ・子供が遊べる施設を増やす。 (40 代男性)
- ・安全な遊び場所の提供。 (50 代女性)
- ・家または職場の近くに子供を預ける場所をつくる。 (50 代女性)
- ・子育て中の人が孤立しない事 (50 代女性)
- ・託児所 (50 代女性)
- ・小児科の充実 (50 代女性)
- ・子育て中の家庭からの要望の声を市民全体に伝えて欲しい。困っている事を協力させて欲しい。 (50 代女性)
- ・気軽に預かれる遊べる場所 (50 代女性)
- ・近所で気軽に預けることのできる、小規模施設。リタイヤして子育て経験のある大人。 (50 代女性)
- ・託児所の完備。病児保育の場所 保育園費用の補助 (50 代女性)
- ・保育園に預けやすくなること。経済的支援も行政をお願いしたい。 (50 代女性)
- ・保育園の待機児童を作らない事 (50 代女性)
- ・無認可保育園は安心出来ません保育料高いです (50 代女性)
- ・子供会館などの準備 (50 代女性)
- ・短時間でも安心して低価格で預ける事が出来るサービス (50 代女性)
- ・働く側から、人の命を預かるのに給料低い (50 代女性)
- ・預かり保育を安く提供してほしい。しかも近くに。 (50 代女性)
- ・いつでも、どこでも 安心して預けられる場所を (50 代女性)
- ・各企業が市町村の協力のもと子育て施設を設置出来ると良いと思います。 (50 代男性)
- ・出来れば近所に安心して預け入れ出来る所があればもっといいと思います (60 代女性)
- ・保育サービス付きの施設が多くなること (60 代女性)
- ・時間外保育の充実 (60 代女性)
- ・待機児童がなく、すこしの時間でも預かり所 (60 代女性)
- ・保育環境の充実・向上 (60 代男性)
- ・より身近な施設、人材の整備 (60 代男性)
- ・預かり所の充実と、保育士さんの研修 (70 代女性)

▼まちづくり・賑わい・地域コミュニティの充実－46 件(12.2%)

- ・もちつもたれつの関係づくり(特に子育てを終えた世代の方が積極的に働きかけてくれると、関心がない人に対する説得力がありいいと思う)
(20代女性)
- ・交通安全の徹底 (20代女性)
- ・子供の遊び場を増やすべき！パチンコ屋作るなら他に作るものある！ (20代女性)
- ・地域との交流の場(家族ぐるみで) (20代女性)
- ・安全運転 (20代男性)
- ・人通りを多くする。 (20代男性)
- ・気楽に子を見守れる地域だと良い (30代女性)
- ・公園や遊ぶ施設の中身の充実、騒音対策 (30代女性)
- ・地域の見守りの強化 (30代女性)
- ・イベント等の幅広い告知や施設の充実など (30代女性)
- ・安全見守り隊 (30代女性)
- ・駅前の旧エガオビルの早期解決。苫小牧に愛着を感じられる取組(地元スタンプラリー等)の実施を求めます。 (30代女性)
- ・イオン以外の商業施設 (30代女性)
- ・相談しやすい環境、声掛けのしやすさ。 (30代女性)
- ・近場のコミュニティースペース創設 (30代男性)
- ・公園の充実 (30代男性)
- ・社会的信頼関係の構築機会 (30代男性)
- ・昔のように、周りの大人がもっと地域の子供に興味を持つべき (30代男性)
- ・自分以外の誰かをしっかり注意してみてあげれる社会にする (30代男性)
- ・地域の子供たちを自然と受け入れられる体制 (30代男性)
- ・今はコロナ禍だけれど、イベントや気軽に話せる、人に接することができる場をどんどん増やしてほしい。 (40代女性)
- ・地域交流 (40代女性)
- ・町内会役員をしていますが、行事はお年寄りがメイン。子供の行事は適当にしかやってない。神輿は怒鳴り散らす役員もいる。町内会すら無くそうとしている。役員をやってる人達の改革 (40代女性)
- ・医療、介護、飲食店が、休憩スペースに子供を留守番させるスペースがある事が、当たり前の世の中になってほしい。以前、働いていた介護施設もオーナーのはからいで、3歳～8歳まで、幼稚園、学校が休みの時は子連れで出勤しました。託児所などきちんとした事じゃなくても、親も子供もルールを守れば、子連れ出勤できる環境が増えるといいと思います (40代女性)
- ・子供が参加しやすい行事があればお互いに交流を交わして顔もあわせやすくなればいいなとおもいます (40代女性)
- ・普段からの関わり合い (40代女性)
- ・地域や町内会を頼るのはもう特に町内会活動とかは若い世代の考えの中にはないのでそこを議論するのは古い(40代男性)
- ・安全な環境の提供(草刈りや段差解消など) (40代男性)
- ・イベントの開催 (40代男性)
- ・昔のような地域で子どもを見守り、みんなで育てていく地域環境 (40代男性)
- ・個人情報保護法などが無かった頃と比べても仕方ないですが、地域も企業も行政も家庭や個人に介入しにくくなって「子供はみんなの宝、地域で子育て」など、ただの理想論になっている。本当はもっと子育て世代は個人、家族で内に向かうのでは無く外に関わって行かないといけないと思う。近所のおせっかいなおばちゃん、半強制的にでも町内会行事(お祭り、ラジオ体操、子供会、資源回収、避難訓練、町内清掃の子供の参加など)、地域企業や商店街等の子供を巻き込んだイベント(子供だけで買い物体験や1日会社体験など)が出来れば地域が子供を意識出来る様になるのではないかと思います。(40代男性)
- ・子ども同士が楽しみながら時間を過ごせる地域コミュニティが必要 (40代男性)

- ・町内会のイベント等で近所のつながりを作る。(40代男性)
- ・もっと、コミュニケーションが取れやすい環境があると、孤立しない気がする。(50代女性)
- ・地域は子供が普段から集まり色々な人と顔見知り触れ合う場ができればいいと思います(50代女性)
- ・子育ては親の責任。ではなく、周りの皆で育てる！くらいに協力しあえたら良いと思う。親もそれぞれ、子供もそれぞれ事情が有る場合も有る。それを、皆でフォロー出来る会社と地域であって欲しい。(50代女性)
- ・親睦度の強い地域性(50代女性)
- ・地域課題を地域住民が考え合える場所づくり(50代女性)
- ・町内会の充実(50代女性)
- ・変質者の被害にあわないよう見守ってほしい。危険なことやいじめなどがあれば声をかけてほしい。(50代女性)
- ・人間の密なる関係性(50代女性)
- ・親の教育の場を設ける(地域)(50代女性)
- ・地域の人と交流できるイベントをやってほしい(50代女性)
- ・安心安全なこと(70代女性)
- ・地域住民の協(70代女性)
- ・危険回避など安全対策(70代男性)

▼意識・思いやりの醸成－39件(10.3%)

- ・関心も持つこと、参画すること(20代男性)
- ・子どもや育児は厄介ではないという認識が必要(20代男性)
- ・こうするべき、という考えを無くす(30代女性)
- ・時代が変わってきているので、多様性、柔軟性を持って欲しい(30代女性)
- ・周りを知ること。あとは助け合える環境づくり(30代女性)
- ・上司となる世代の人たちの考え方(30代女性)
- ・子育ての理解(30代女性)
- ・子育て世帯に対する寛容さと思いやりがある見守り(30代女性)
- ・子供への理解と協力(30代女性)
- ・柔軟性(30代女性)
- ・理解と信頼(30代女性)
- ・色々な意味で理解をして欲しい。子供がいなければ分からない部分もあるとは思いますが。(30代女性)
- ・融通が効くこと。(30代女性)
- ・理解。柔軟。臨機応変。多様性。(30代女性)
- ・暖かい目(30代男性)
- ・社会として子供を育てるという意識(30代男性)
- ・とにかく温かく見守って！(40代女性)
- ・一緒に働く方々の理解(40代女性)
- ・寄り添う気持ちと子育ての多様性の理解(40代女性)
- ・偏見なく、見守る力(40代女性)
- ・未来の宝である子供たちを我が子と同じように育てる気持ちを持つこと。(40代女性)
- ・理解、安心、安全(40代女性)
- ・あたたかく見守ってほしい(40代女性)

- ・子育てを一緒にしましょうという気持ちを持つ (40 代女性)
- ・子育て最中の人への理解。自分で子育てに携わってきた人は、男性でも女性でも、病気や行事の参加に寛容で理解があります。(40 代女性)
- ・理解 (40 代男性)
- ・理解と協力 (40 代男性)
- ・それぞれの家庭への理解 (40 代男性)
- ・育児に協力的に向き合う (40 代男性)
- ・寛容な心。(40 代男性)
- ・子供を皆んなで育てようとする、気持ちを持ってもらいたい。仕事、仕事では無く (40 代男性)
- ・子ども中心の社会を (50 代女性)
- ・義務ではなく参加して欲しい (50 代女性)
- ・それが当たり前という感覚 (50 代男性)
- ・子育てへの理解 (50 代男性)
- ・急なお休み取得にも工夫出来る 対応力と包容力 (60 代女性)
- ・子供が騒いでうるさいとか、運動会まで騒音という人がいるらしいがもっと寛容に社会全体がなっていくべきだと思う。最近、自分のことしか考えてない人が多すぎ。(60 代女性)
- ・子育てへの理解 (60 代男性)
- ・あたたかく見守ること (70 代男性)

▼企業内託児所の設置－28 件(7.4%)

- ・職場に簡易的な保育所的なものがほしい (20 代女性)
- ・手当の充実、託児所を職場につけてほしい (30 代女性)
- ・保育園がいつ当たるか分からない中で面接は出来ないし、保育園が決ったからとはいえ 3 ヶ月以内にいい企業(希望している仕事)が見つかるとは限らないので連携してもらえたり企業で保育してくれる所が増えると助かる (30 代女性)
- ・保育園を併設している企業が増えてほしい (30 代女性)
- ・子どもを連れて出勤できる職場がほしい、託児所と併設の職場がほしい (30 代女性)
- ・子どもが体調を崩したときの預け先が一番不安なので、病児保育が会社内にあると助かると思う。(30 代女性)
- ・社内に託児所、もしくは、提携の託児所がある (30 代女性)
- ・従業員の子供の預け先を斡旋したら良いと思う (30 代女性)
- ・職場内やその近辺に子どもを預けられるような環境や、8 時間定時の見直し。(30 代女性)
- ・企業内託児所の設置 (40 代女性)
- ・保育ルームやベビーシッターなど、個人ではなく職場が用意してくれる環境が理想です。子どもと出勤して仕事もすぐ様子を確認できて一緒に帰れる、理想ですね (40 代女性)
- ・企業に託児所を作っていく。(40 代女性)
- ・勤務先で預りができるようになれば一番いいと思う (40 代女性)
- ・会社内に保育所があるといいなと思う。(40 代女性)
- ・職場に託児所がある職場が増えると良いと思う (40 代女性)
- ・人員確保と託児所 (40 代女性)
- ・企業内託児所の設置 (40 代男性)
- ・職場に保育所 (40 代男性)

- ・特に企業に託児所を隣接して欲しい (50 代女性)
- ・企業で預かれる体制。(50 代女性)
- ・職場に託児者や、幼稚園があると良い (50 代女性)
- ・職場に託児所があれば、働きやすい (50 代女性)
- ・職場に保育所を完備する (50 代女性)
- ・保育園付きの職場 (50 代女性)
- ・会社に託児所を併設するなど、設備への投資 (50 代男性)
- ・会社内に預かり所 (60 代女性)
- ・各企業に保育所があれば多少なりとも安心して働けると思う (60 代女性)
- ・職場の保育所があるといい (70 代女性)

▼経済的な充実－15 件(3.9%)

- ・給料を上げる (20 代女性)
- ・育児に関わるお金についての補助。児童手当だけでは最低限しかまかなえない。将来のことを考えると、学費に当てるべきだと判断して使わない人が多いと思うので、 (20 代答えない)
- ・企業と言うよりは苫小牧市に言いたいのですが、心の余裕はお金の余裕というように、母子家庭がかなり優遇されています。正直中には共働き家庭より余裕のある(旅行に頻繁にいったりなど)方が多いと思います。また病院など母子家庭は初診料だけに対して共働きは 3 割負担でも結構な金額がかかる。そうなると子供を優先するので自分が倒れてしまわないように頑張らないといけない。母子家庭に力を入れすぎると思います。税金に関しても他のところに比べて高く感じます。(30 代女性)
- ・金銭面 (30 代女性)
- ・子ども育てるためのお金 (30 代女性)
- ・収入面の充実 (30 代女性)
- ・収入増加、減税 (30 代答えない)
- ・とどのつまりは、所詮お金なので、企業は賃金を少しでもあげる事 (40 代男性)
- ・大学・専門の学費が高額な為、家計を圧迫していて、卒業しても返済に追われます。教育・保育に関する費用の軽減を求めます。(40 代男性)
- ・片方の親の稼ぎだけで不安なく暮らしていける収入の確保 (40 代男性)
- ・給料の増加 (40 代男性)
- ・金銭的な不安をなくすこと (40 代男性)
- ・まずは お金の問題なので、年収の増額を期待します。(60 代女性)
- ・父親だけの、稼ぎで、家族を養えるだけの、安定した給料 (60 代男性)
- ・必要な金を出せ。(70 代男性)

▼その他－15 件(3.9%)

- ・コロナ禍なので特に思うのが、マスクが出来ない幼い子に対してコミュニケーションを取ろうとする見ず知らずの高齢者の存在を母親としては正直警戒してしまう。怖い。母親が平気そうなら放っておいてほしい気持ちもある (30 代女性)
- ・部屋の防音、親のマナー再教育 (30 代女性)
- ・求めても無理かも (40 代女性)
- ・自分の子供なんだから、自分で育ててほしい。地域や企業に求めるなら、最初から子供を作らないで！ (40 代女性)
- ・苫小牧市は土地が沢山あるんだから (40 代女性)

- ・現在の社会構造ではムリ (40 代男性)
- ・求めないで欲しい (50 代女性)
- ・開た環境 (50 代女性)
- ・手抜きしてるように思う (50 代女性)
- ・核家族化反対 (50 代男性)
- ・回答にはなっていないかも知れませんが…子育てばかりが優遇されるのは違うと思います。病気の家族や高齢者を抱えた家族ももっと大切にして欲しい。(60 代女性)
- ・行政にはあるが、地域、企業にはなし (60 代男性)
- ・全ての基準は、自分達のあり方、かかわりかたにあると思う (60 代男性)
- ・この問題は難しいですね、今の時代、どうしても、共働きしなくては (60 代男性)
- ・ちょっとした事で直ぐ苦情がくる (70 代女性)

問 35.子どもを「安心して」預けられる環境とは、 どのような環境だと思いますか(N=316)

▼有資格者がいる—52 件(16.4%)

- ・有資格者の配置と、その人の人間性が広く公開されていること(30 代女性)
- ・子どもに関する専門職が在中していること、密室じゃないこと(40 代女性)
- ・有資格者がいる保育園や幼稚園、通園通学時に見回りしてくれるパトロールの人がいる(町内会のもも含め)(30 代女性)
- ・知識のある専門の方と必要な施設です。働く母親に寄り添える環境です。(40 代女性)
- ・資格者がいて、危険がない場所(30 代女性)
- ・信頼できる(有資格者だったり、温かく子どもを見守ってくれる)人のもとで、危険なく過ごすことが出来る(30 代女性)
- ・預けるところの知識や資格と何かあったときの保証(30 代男性)
- ・保育資格所有者がいる、医療関係者(医務室)があれば尚良い(50 代男性)
- ・プロにお金を払って預けられる場所。保育園、幼稚園、または地域の子育てサービスなど。お金が発生していないと何があっても強く言えない。(30 代女性)
- ・有資格者の方がいる保育園(30 代女性)
- ・知識をしっかり持ち、同じ考え方の職員さんがいるところ(30 代女性)
- ・資格を持った人が沢山いて、目が届く(30 代女性)
- ・保育または教育、医療系の有資格者が最低 1 人居て、過密になりすぎず一人一人に目の届く環境(30 代女性)
- ・有資格者がいること、職員の数が多くて、目が行き届くこと、ルールがしっかりしていて、子供同士でトラブルが起きた時にも対処できる知識を持っている環境(30 代女性)
- ・有資格者がおり、先生が一人ひとりを見る時間に余裕がある(30 代女性)
- ・有資格者の数に不足なく、子供に愛情がある人がいるところ。(30 代女性)
- ・保育士さんや教員免許を持ち、その他サポートメンバーが充実した人員。配置人員に対し児童が何名カバー出来るかは、勉強不足でわかりませんが、安全性を担保された環境です。(40 代男性)
- ・保育士の充実(最低基準にとらわれず)(60 代女性)
- ・有資格者が常時いて施設面、運用面で信頼が置ける環境が整っていること。(40 代女性)

分析コメント

▼「有資格者がいる」「信頼関係が構築されている」「安全が担保されている」等のほか、「子ども自身が安心して楽しめる」「オープンである、透明性がある」といったコメントも多く寄せられています。

- ・施設であれば資格の有無、親族等であれば信頼感(50代女性)
- ・保育士の資格を持つてる人がいる。経験豊富な人がいる。(20代女性)
- ・資格があり経験のある保育士や幼稚園教諭、子育て経験のある保育補助がいるような場所(30代女性)
- ・保育士のような知識や経験のある方がいる。明るく、清潔感がある。(30代女性)
- ・有資格者、有経験者がいる施設(30代女性)
- ・経験者や有資格者の常駐する施設(40代女性)
- ・保育士さんや先生のようなしっかりした大人がいる。(40代女性)
- ・有資格者、障がい者に対しての有知識者がいるところ(40代女性)
- ・資格等も大切だが子供を大切に扱ってくれるスタッフがいること(50代女性)
- ・有資格、経験豊富な保育者がいる環境。(50代女性)
- ・保育士など知識が豊富な人が多い施設(60代女性)
- ・経験者、有資格者がいる。(60代男性)
- ・保育士や幼稚園教諭など免許を持った方がいる環境(20代女性)
- ・資格保有者がいることは最低条件(20代答えない)
- ・資格保有者が管理する環境(30代女性)
- ・専門の知識を持った人が沢山いること。(30代女性)
- ・有資格者が常時いること。(30代女性)
- ・有資格者が対応してくれる預け先。(30代女性)
- ・プロがいないと無理(40代女性)
- ・看護師がいる(40代女性)
- ・近くにいる。優しそうなお人柄の保育士さんがいる(40代女性)
- ・資格を持った方がみてくれる(40代女性)
- ・資格を持った方に預かってもらう(40代女性)
- ・資格保有者(40代女性)
- ・専門知識を持った方々が常時いる事。(40代女性)
- ・資格(40代男性)
- ・専門知識を持った人がいる(40代男性)
- ・専門知識や数名の見守りができる体制(50代女性)
- ・適切な資格を持っている人が運営する場所。(50代女性)
- ・保育士がいる(50代女性)
- ・有資格者がいる(50代女性)
- ・きちんと教育を受けて 適正な方において出来る環境(50代女性)
- ・保育士等専門の方がいる環境(70代女性)

▼信頼関係が構築されている—51件(16.1%)

- ・預かってくれる人との信頼関係や、その施設、保育園等の方針などに納得できるかどうか。そして、子供が楽しく過ごせているか。(30代女性)
- ・預かってくれる人の身元がわかる(40代女性)
- ・預けられる側が迷惑を感じない関係性、及び、迷惑か否かを認知し合える仕組み(40代男性)
- ・信頼感(資格や経験など)がある(20代女性)

- ・信頼できる保育者と医療施設ある事(50代女性)
- ・信頼できる人がいて、目も行き届く環境(30代女性)
- ・咄嗟の事にも的確な判断ができる人が良いが、一番は親子共に信用・信頼がある人。(30代女性)
- ・何かあった際にすぐに連絡をもらえること、職場と近い距離にあること。(30代男性)
- ・親との信頼、安全性(50代女性)
- ・預け先を信頼できること。保育園等の専門施設は信頼に足る。親戚・知人はその関係性による。(20代男性)
- ・信頼する保育士がいる保育園(50代女性)
- ・ある程度気心が知れてるとか、知人がいる(20代女性)
- ・信頼のできる先生が居ること(20代女性)
- ・信頼関係が築けているか(20代女性)
- ・お互いに信頼関係が成り立っている相手または場所(20代男性)
- ・信頼があること(20代男性)
- ・保護者と保育士との連携の取れた環境(20代男性)
- ・信用できるかどうか。お金を払ってまで預けて大丈夫かどうか。安心感がもてるかどうか。(30代女性)
- ・信頼(30代女性)
- ・信頼できる人。(30代女性)
- ・信頼出来る人(30代女性)
- ・親も子どもも信用してる相手(30代女性)
- ・自分が信頼できる場所(30代男性)
- ・任せる気持ちが持てる環境(30代男性)
- ・お互いに信頼関係ができている(40代女性)
- ・どんな時でも心配なく預けられる場所と時間(40代女性)
- ・信頼できると感じられる環境(40代女性)
- ・信頼できる人がいる事(40代女性)
- ・信頼できる大人がいる事です。(40代女性)
- ・信頼関係(40代女性)
- ・信頼関係の構築がある環境(40代女性)
- ・親と預け先の信頼関係(40代女性)
- ・親も子どもも信頼出来る環境(40代女性)
- ・預け先との信頼関係(40代女性)
- ・信頼(40代男性)
- ・親にとっても安心できる存在の相手で、預けても心理的罪悪感が生まれないこと。(40代男性)
- ・人を信じられる環境(40代男性)
- ・見てくれる方が信用できるか(50代女性)
- ・信用できる施設(50代女性)
- ・信頼のおける人を親自身も作る事(50代女性)
- ・信頼関係(50代女性)
- ・信頼関係、場所、(50代女性)
- ・預ける人との、信頼感系(50代女性)
- ・100パーセントの安心はないが、それを互いに理解し責任を取れるような環境(50代男性)

- ・信頼出来る人がいるところや施設(50代男性)
- ・信頼性があること(50代男性)
- ・何かあったら、連絡出来る関係性(60代女性)
- ・保護者との話し合いができる事(60代女性)
- ・他人任せでない環境(60代男性)
- ・一方に求めるだけでなく、お互いに信頼できる関係を築くことだと思う。(70代女性)
- ・信頼関係のある人が複数いる(70代女性)

▼安全が担保されている、事故や病気の対応ができる—41件(12.9%)

- ・安全はもちろん、見える化がなされている施設や人が必須だと思います。なんでも話せて相談できる安心感。(30代女性)
- ・人や施設もだが、セキュリティの向上とAiを用いた行動監視等(40代男性)
- ・安全に預けることが出来、預けている間の出来事を知る機会が持てること。(50代女性)
- ・怪我なく、こどものペースや家族間で決めたルールを預けてる間も守ってくれる環境。(20代女性)
- ・子供達が安全に過ごせる。心を許せる人がそばにいてくれる。(40代女性)
- ・安全で子供が居心地が良いと思える場所(40代男性)
- ・勤務先や用務先に近く、施設、スタッフが充実していること(60代男性)
- ・体調の急変に対応でき、信頼できること(30代男性)
- ・咄嗟の怪我や病気に対応できること。連絡をとりやすいこと。保育の知識があること。誤飲や怪我につながらない配慮のある整頓され清潔な環境。(50代女性)
- ・子供に優しく設計されている場所(10代女性)
- ・怪我をしないような配慮がされている環境(20代女性)
- ・保育士さんや環境が安全なら(20代女性)
- ・責任の所在が明確な環境(20代男性)
- ・安心安全に子どもを見守ることができる環境(30代女性)
- ・何かあっても対処してくれる ニュースにでてくるような虐待がない(30代女性)
- ・外での巻き込まれ事故が多いので出来れば室内で十分遊べる環境(30代女性)
- ・常に子供が見守られていること(30代女性)
- ・大人の目が複数ある(30代女性)
- ・熱がでてその場で見てくれること。(30代女性)
- ・複数の大人の目が届いてる環境(30代女性)
- ・危機管理意識があるかどうか(30代男性)
- ・見守りが行き届いた環境(30代男性)
- ・性犯罪が起きない、防犯対策がしっかりしている(30代男性)
- ・セキュリティがしっかりしている(40代女性)
- ・安全が確保されること。(40代女性)
- ・安全な環境(40代女性)
- ・緊急連絡先を知っている。(40代女性)
- ・大きな怪我がないよう、整理整頓された場所で、子供達の年代別のゾーニングができている環境(40代女性)
- ・けがや感染症のリスクが低い環境(40代男性)
- ・安全な環境(40代男性)

- ・子どもの事故、リスク管理が整っている環境(50代女性)
- ・子供の安全(50代女性)
- ・絶対的な安全が確保されている場所(50代女性)
- ・沢山の大人の目。(50代女性)
- ・暴力の無い環境(50代女性)
- ・命を責任を持って守ってくれること(50代女性)
- ・急な病気等に対応できる環境(50代男性)
- ・体調の変化に対応できる環境(50代男性)
- ・預かる人の目の届く範囲で見てもらえること(50代男性)
- ・大人の目が届く安全な環境(60代女性)
- ・病気や事故に対応出来る人の常駐(60代女性)

▼人間性の高い保育者、経験のある保育者がいる—30件(9.4%)

- ・最近の子育ての経験、知識を持つ人がおり、預け先が外にひらけている(そこに子がいることを周囲の住民も理解している)。(20代女性)
- ・金銭的負担が少なく、良い人のいる施設(30代男性)
- ・子育てに慣れている、資格があるかないか(30代女性)
- ・子育て経験者や保育資格所持者がどの程度いるか(30代女性)
- ・子どもと対話し、危険性がない環境(30代女性)
- ・子どもの扱いになれていて、怪我や発熱など、いざというときに適切な対応ができる環境。(30代女性)
- ・子供に関するしっかりとした知識があり、緊急時(誤飲や怪我)の第1次的な処置を的確にしてもらえること。また当たり前だが暴力的な振る舞いや無視、放置などしない事(30代女性)
- ・知識がある大人が近くにいる状態で敷地内に知らない人が自由に出入りできない安全な場所(30代女性)
- ・預けた先の大人の目の届く範囲または意識下に子どもがいる環境。例えば預かった人がスマートフォンでゲームをしていたり、子どもの数に対して保育士さんが足りていない状況などは安心できないと考えます。(30代女性)
- ・人として、尊重してくれる環境。ただ甘やかす、厳しくするのではなく、相談し理解と判断が必要。(50代女性)
- ・子どもが好きな人がいてくれる所。気持ちにゆとりのもてる環境であること(30代女性)
- ・設備が整っており、子供が好きできちんと対処できる大人がいる環境(20代女性)
- ・しっかりと愛情を持って子供に接してもらえる環境。担当してもらう方の心の余裕のために、労働者のウェルビーイングが重視されていて、しっかりとお給料が払われている環境。(30代女性)

”・経験豊富なスタッフと

充実した設備(40代女性)”

- ・見守る大人に、余裕がある状態が継続していること(70代男性)
- ・おだやかで優しい子育て経験者がいる環境(20代女性)
- ・子どもをきちんと見て、対応出来る(30代女性)
- ・子育てに対する理解がある環境、知識のある人がいる環境(30代女性)
- ・子供にしっかり理解のある方がいる。(30代女性)
- ・育児だけでなく、子どもの成長や発達など、全般的な知識を持つてての人がみてる。(40代女性)
- ・子供の事をよく分かっている(40代女性)
- ・相手の人間性(40代女性)
- ・知識があること(40代女性)

- ・子ども一人一人の気持ちを理解する心構えを持っていること。(40代男性)
- ・常識のある大人がいるところ。(40代男性)
- ・しっかりと子供を見ていてくれる環境(50代女性)
- ・預ける相手の人となり(50代女性)
- ・保育園の職員の人が良いこと(60代女性)
- ・知識(60代男性)
- ・知識ある人材が豊富であること。(60代男性)

▼子ども自身が安心して楽しめるー25件(7.9%)

- ・子ども自身が安全で安心して過ごせて、預かり先での子どもの状況を正しく親が知ることが出来る環境(20代女性)
- ・伸び伸びとした環境で安全にも配慮していること。(70代男性)
- ・子どもが安心できる環境が、安心して預けられる環境だと思う。(20代男性)
- ・こどもが不安なく過ごすことが出来る(30代女性)
- ・子ども自身がのびのび過ごせる空間(30代女性)
- ・子供が安全なのと子供が楽しいと思える環境(30代女性)
- ・子供が行きたがる保育園が増えるとか(30代女性)
- ・子供の心と体が安全な事。不自由がない事。(30代女性)
- ・生活を保障される環境。(30代女性)
- ・子供自身が安心して過ごすことのできる時間と場所の確保(30代男性)
- ・こどもが安心していること(40代女性)
- ・それぞれの子どもに合わせた環境。(40代女性)
- ・帰って来たときに子供自身が楽しかった。と思える環境。親身になって子育てのアドバイスや子供の様子で気になる事があれば教えてくれる。親では気付かない事だったり子供も親には言えない事を相談出来たりする環境。(40代女性)
- ・子どもがたくさんいる場所、自由にしていられる場所(管理されないこと)、子どもが行きたいと言える場所。児童館に預かるのは嫌がっていました(40代女性)
- ・子ども本人が嫌がらない。(40代女性)
- ・子供自身が楽しいと思ってくれるような環境(40代女性)
- ・個人的に思うのは、子供が楽しんで過ごすことが出来れば、多少衛生環境が悪くても、転んで擦りむいた程度のケガの可能性が有っても、見てくれている大人(資格は関係無い)が適時適切な処置をして貰って事実の報告が有ればそれは安心できる環境だと考えます。(40代男性)
- ・子どもが楽しいと思える環境(40代男性)
- ・子供がそこに居たいかどうか(40代男性)
- ・子供が安心出来る場(人)で有ること(50代女性)
- ・子供たちが安らげ落ち着く場所や人間関係(50代女性)
- ・抽象的ですが子供が笑っている場所(50代男性)
- ・決まりがあっても子供自身が心地よいと考える、場であればと思う。(60代女性)
- ・笑顔で居られる場所(60代女性)
- ・子どもが、楽しかったと思う学びがあること(60代男性)

▼オープンである、透明性があるー24件(7.5%)

- ・家庭と預け先の連携がしっかり取れていて、預けていて見えない子供の様子をしっかりと伝えてくれる環境。(20代女性)

- ・子どもの様子がきちんと分かるようなサービスがある環境(20代女性)
- ・保育している環境がわかりやすい(20代女性)
- ・報告連絡相談がしっかりされている環境(20代女性)
- ・預けている間、どのように過ごしているかがわかると安心します。(20代女性)
- ・明るく、透明性のある環境(20代男性)
- ・預ける側も見学出来る環境(20代男性)
- ・ハウレンソウが行き届いている(30代女性)
- ・監視カメラを24時間見れる環境。(30代女性)
- ・常に監視カメラがついている場での環境(30代女性)
- ・部屋にカメラがあって、見たい時に携帯から様子を見れるようにできたら良いと思う。(30代女性)
- ・保護者が預け先のことを知っていること(30代女性)
- ・連絡やその日の報告が行き届いている。どのような環境なのか目で見てわかる(30代女性)
- ・預けた際にどんな人が何をどんな風にするのかが透明化されている環境(30代男性)
- ・オープンであること。ライブ映像や写真、お便り等で親に保育中の様子をオープンに見せてくれるところは安心だと思います。(40代女性)
- ・カメラで確認出来る、子どもの様子を写真や映像で知らせてくれる(40代女性)
- ・環境の開示(40代女性)
- ・保育時間中何をしているか、何をしていたかわかるようになっていたらいいです。児童と保育者の信頼関係が親が見てもわかるように何かあればいいです。(40代女性)
- ・見える化(40代男性)
- ・特定の人だけではなく、皆が預けている事がわかり、それが当然の様な環境。(40代男性)
- ・預けている間、どんなことをして過ごすのかがオープンになっている(40代男性)
- ・透明感のある環境(50代女性)
- ・預ける側、預かる側の双方の情報共有。(50代女性)
- ・預け先に、監視カメラが設置されている。(60代女性)

▼十分な人手、好条件の労働環境が整っている—17件(5.3%)

- ・子どもを見る十分な人数のお店がいて、清潔感があり、ルールがあること(30代女性)
- ・ハード・ソフト両面における保育環境の充実(50代男性)
- ・サポート要員の充実(人数、対応能力)、安心安全な設備や施設(70代男性)
- ・少人数で子どもをしっかり見れる体制(20代女性)
- ・保育士の待遇改善(20代女性)
- ・対応に見合った収入が保育者にあること(20代男性)
- ・シッターや保育士の労働条件充実(30代女性)
- ・職員と子どもの数のバランスにゆとりがあるところ(30代女性)
- ・人手不足ではないこと。(30代女性)
- ・複数の先生が少ない生徒を見守れる体制(30代女性)
- ・保育者の充実。(30代女性)
- ・預かる側の気持ちがいっぱいいっぱいにならずに安心して平穏な気持ちでいれる、働ける環境(30代女性)
- ・お金が有ればなんでもサービス向上するのではないのでしょうか？安価に使うから低所得者が一人でやることになって事故が起きているのではないですか？(40代女性)

- ・少人数(40代男性)
- ・施設における人員不足の解消、施設数の増加。(50代女性)
- ・設備もそうだが、働く人達が楽しく働く所(50代女性)
- ・多数の監視者(50代男性)

▼家族・親族がいる、気心が知れた保育者がいるー15件(4.7%)

- ・家族友人なら信頼関係。保育所等なら知識、教訓等。(30代女性)
- ・預ける自分の子供のことを知ってくださっていて、子供を大事に思ってくれるところで勝手に甘いものなどを与えないところ。(30代女性)
- ・自分の家族以外は基本信用出来ません。(30代女性)
- ・子供の事を普段から分かっている環境(40代女性)
- ・家族以外は難しい(40代女性)
- ・自分の子供のことをよくわかってきている。(40代女性)
- ・普段から子供の様子をよく知っている人(40代女性)
- ・両親健在(40代女性)
- ・馴れ親しんだ環境(40代男性)
- ・預ける子がどんな子か知っている人(40代男性)
- ・子どもをよく知っていてくれる人、理解してくれる人がいる場所(50代女性)
- ・やっぱり身内に預けるのが一番。いけないことをした時、叱ってくれるので。(50代女性)
- ・親兄弟に預ける(50代女性)
- ・核家族でないこと(50代男性)
- ・3世帯同居(60代男性)

▼既存施設／公的機関のような場所ー14件(4.4%)

- ・市などと連携の取れた施設が増えること(30代女性)
- ・市の保育園(30代女性)
- ・施設や保育園、幼稚園の職員の充実(30代女性)
- ・保育園のような場所(30代女性)
- ・保育園や幼稚園(30代女性)
- ・んー。難しい。認可されているようなところになっちゃうかなー(30代男性)
- ・今の幼稚園や保育園、児童クラブなど(40代女性)
- ・仕事が残業になった場合でも対応してもらえる延長保育(40代女性)
- ・幼稚園では安心して、延長保育もお願いしていた。(40代女性)
- ・こども園のような場所(40代男性)
- ・公的機関(40代男性)
- ・外国のように企業側に保育園のような施設があれば 親も子も安心して仕事出来ると思う(50代女性)
- ・保育園のような場所(60代女性)
- ・今の時代共働き、しないと、生活が大変その問題で、仕事に、合わさて、預かってくれる、公共の、施設、とか、てすかね。(60代男性)

▼充実した地域コミュニティー12件(3.7%)

- ・近隣住民との付き合い方(20代女性)